



第 111 回院内コンサート



日時 : 2025 年 1 月 25 日 (土) 14 時 00 分～

場所 : 亀田病院 新館待合ホール

♪ ♪♪ 演奏者プロフィール

なかの あいり

ソプラノ : 中野 亜維里さん



東京藝術大学大学院修了(学部長賞)。文化庁・新国立劇場「コジ・ファン・トゥッテ」デスピーナをはじめ、日生劇場・二期会「天国と地獄」ミネルヴァ、Bunkamura・二期会「平和の日」フラウ、シュトゥットガルト州立歌劇場・二期会「ドン・カルロ」テバルド等多数のオペラに出演。東京国際フォーラム「赤毛のアン」ダイアナ等のミュージカルに出演。国際コンクールにて度々優勝。渡伊中、ロッシーニ歌劇場等にてソリストを務める。第九やメサイア等のソリストをはじめ、ArtIn 文化庁、ラフォルジュルネ、二期会 DivaDivo 等に出演。NHK ラジオ、日本名曲アルバム、JRA 受賞式典、国際式典国歌独唱等にも出演。元横浜開港祭親善大使。二期会(優秀賞)、(一社)横浜音楽文化協会等会員。



おおぬき みずき

ピアノ : 大貫 瑞季さん

神奈川県鎌倉市出身。東京藝術大学音楽学部附属音楽高校を経て、東京藝術大学器楽科ピアノ専攻卒業。第 5 回日本ピアノ歌曲伴奏コンクール第 1 位。第 88 回横浜新人演奏会出演、横浜市長賞(第 1 位)受賞。他、多数のコンクールで入賞。現在、東京藝術大学声楽科及びオペラ科非常勤講師、二期会オペラ研修所ピアニスト、シンフォニーヒルズ少年少女合唱団、カマラード横浜ピアニスト、クオーレ・ド・オペラ音楽スタッフを務める。横浜音楽協会、横浜市民広間演奏会各会員。各地で演奏活動を行う他、オペラの音楽スタッフ、声楽・合唱伴奏、合唱指導、ピアノ指導などを中心に活動している。



♪プログラム♪



オペラ「ジャンニ・スキッキ」より “私のお父さま”

プッチーニ作曲

大富豪の遺産を巡る親戚間の騒動と、若い男女の恋を見事に解決する様子をコミカルに描いた喜歌劇。

「アヴェ・マリア」

グノー作曲

バッハの平均律を用いて完成させた歌曲。旋律が美しく、器楽でも度々演奏される。

「子犬のワルツ」

ショパン作曲

ワルツの優雅な雰囲気と、子犬がじゃれつくような生き生きとした感じが調和した作品。



モテット「踊れ、喜べ、汝幸いなる魂よ」より “アレルヤ”

モーツァルト作曲

コロラトゥーラの華やかな技巧を用いて「アレルヤ」を繰り返す、神を褒め称える。

「ノクターン Op. 9-2」

ショパン作曲

甘く美しい旋律は再現の度に装飾的に変奏され、イタリアオペラの装飾的歌唱の影響が見られる作品。

オペラ「夢遊病の娘」より “狂乱の場”

ベッリーニ作曲

夢遊病のアミーナは婚約者にふられ錯乱するが、終幕では晴れて結ばれる。

「エディット・ピアフを讃えて」

プーランク作曲

作者はシャンソン歌手エディット・ピアフのファンであり、「枯葉」と似たメロディを持つ作品。

「アメージング・グレイス」

作者不詳

イギリスの牧師の作詞による賛美歌であるが、日本でも映画・ドラマ・CM 曲等で多用される作品。

「献上」

シューマン＝リスト作曲

シューマンが結婚前夜に妻となるクララに捧げた歌曲「ミルテの花」の第1曲をリストがピアノ独奏用に編曲した作品。

カンツォーネメドレー（オー・ソーレ・ミーオ～フニクリ・フニクラ）

2曲ともナポリ民謡の代表作であり、世界中で翻訳され、様々な言語で歌われる名作である。

お願い：許可のない動画・写真の撮影はご遠慮ください。
なお、感染症拡大の際にはコンサートが中止となる場合もございます。
次回、第112回院内コンサートは2025年2月22日（土）14時～

